

平成29年度第1回長南町地域公共交通活性化協議会議録

日 時：平成29年5月22日（月）13：30～
場 所：庁舎分館2F第1会議室
出 席 者：麻生会長、金坂副会長、池田委員、鈴木委員、古市委員、廣田委員
森川委員、齊藤（正）委員、大木委員、長田委員、齊藤（祥）委員
飯塚委員、荒井委員、浅生委員、河野委員
(小湊鉄道株式会社) 久我委員代理 長南営業所 平野所長
計 16名
事 務 局：(企画政策課) 田中課長、三十尾補佐、松崎係長、風戸
欠 席 者：花崎委員、田邊委員、中橋委員、蒔田委員
計 4名

1. 開 会

三十尾補佐：それでは定刻でございますので、只今より平成29年度第1回長南町地域公共交通活性化協議会を始めさせていただきます。
本日は、公私とも大変お忙しいところ、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。
なお会議を開催する前に、千葉県バス協会花崎委員、田邊委員、中橋委員、蒔田委員の欠席の連絡をいただいておりますので報告します。
また小湊鉄道専務取締役、久我委員の代理といたしまして長南営業所長平野様に代理出席をいただいておりりますことを報告いたします。
委嘱状については、委員皆様のお手元に配付をさせていただきました。交付については割愛させていただきます。
また地域公共交通活性化協議会設置要綱第7条の規定により出席者が委員の過半数に達しておりますので、成立していることをご報告いたします。

2. 委員紹介

三十尾補佐：続きまして、今年度、初めての会議ですので委員紹介を行います。席次順に読み上げますので、恐れ入りますが呼ばれた方は、一言ご挨拶をお願いします。
《各委員紹介》
続きまして事務局職員を照会します。
《事務局紹介》

3. 会長及び副会長の選任について

三十尾補佐：つづきまして、会長・副会長の選出をいたします。

会長の選出については、協議会設置要綱第5条の規定によりまして、委員の互選となっております。委員が選任されまでの間、事務局で進行をさせていただきます。どなたか、立候補、推薦される方はいらっしゃいますか。

大木委員：昨年同様、麻生副町長を会長に、金坂社会福祉協議会長を副会長に推薦したいです。

三十尾補佐：只今、大木委員より麻生副町長を会長に、金坂社会福祉協議会長を副会長に推薦がありました。委員の皆様は、いかがでしょうか。

委員一同：異議なし

三十尾補佐：それでは、会長・副会長が選任されたので、麻生会長、金坂副会長よろしくおねがいします。会長につきましては、座席の移動をお願いします。

4. 会長あいさつ

三十尾補佐：それでは、会長より挨拶がございます。会長、お願いします。

麻生会長：本日は、お忙しいなか会議に出席いただきまして、ありがとうございます。

任期満了に伴う最初の会議でありますので、本来なら、町長から委嘱状を交付させていただきたいところですが、公務のため、お手元に配付というかたちにさせていただきました。よろしくお願ひいたします。

また長南町では、4つの小学校が統合し児童265名で開校させていただきました。それに伴いまして大型バス2台、中型バス2台を通学スクールバスとして使わせていただいておりますが、おかげ様で事故等が無い状況でございます。昨年は、地域公共交通網形成計画を策定させていただきましたが、今年は具体的な内容について皆様に御指導いただきたいと思っております。

というのは、先ほどご紹介させていただきましたけどスクールバスが運行した関係で、児童さん方がスクールバスに切り替えたことが一つと、坂本の路線バスも休止となります。そうしますと路線バスが運行している区間がバス路線無くなってしまいますので、そういう事も含めまして巡回バスの経路あるいは時間、バス停、デマンド乗合タクシーについて具体的なご指導をいただきたいと思っております。本日は、第1回目でございますので忌憚のないご意

見をいただければと思いますのでよろしくお願ひします。

三十尾補佐：ありがとうございました。

それでは、議事の方に入らせていただきます。進行につきましては、長南町地域公共交通活性化協議会設置要綱第7条第4項の規定により、会長に議長をお願いいたします。

5. 議題

(1) デマンド乗合タクシーの運行時間帯の延長について

麻生会長：これより、議長を務めさせていただきます。皆様方のご協力をいただく中で、スムーズに会議を進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。それでは、議題（1）デマンド乗合タクシーの運行時間帯の延長について事務局より説明をお願いします。

事務局風戸：資料1に基づき説明

麻生会長：説明が終わりましたが、デマンドの運行時間帯について、皆様の意見を聞き6月末に、協議する計画、生活交通確保維持改善計画に反映させたいということですが、意見、ご質問などはございますか。

森川委員：今、利用者の要望があるとの事ですが、そういった声が、どの程度あがっているのかが一つと、それから1時間延長なんですけど2時間延長との差がこの金額でやはり、どうしてもこの金額で押さえたいのか。もうひとつは、延長前のは、4時以降は他の公共交通機関を使っているのか、不便なのかといった声が聴けたらと思います。以上をお願いします。

事務局風戸：どれだけの延長の要望があったかについては、地域公共交通網形成計画の策定の際にアンケート調査をとりました。アンケートの中には、公共交通全般に対する不満ということなのでデマンドにピンポイントではないかもしませんが、不満に対する意見で運行時間帯の延長は1件、土日祝日の運行は4件あったところです。デマンド乗合タクシーについては、網形成計画のなかで、平日の運行時間帯の延長を位置づけたところです。

田中課長：私の方から森川委員の財政負担上、1時間と2時間延長のどちらを優先するかという事ですが、新年度予算を要求するなかで財政課とヒアリングを行った中で、半年は現状通りでいくと、後半は網計画で位置づけたなかで1時間延長して様子を見ると、それでもより延長が必要であれば2時間にしていきたい。今回、お示しした資料の中では、2時間延長の場合と1時間延長の場合とを比較する資料として示したところです。

事務局風戸：4時以降の手段については、事務局側と事業者側、鈴木委員さんがおられますが、事務局側からアンケート等で見る限りですと、運休日や予約が取れない場合は、家族等に送迎してもらうと回答されている方が多いところです。

森川委員：延長については、4時じゃないですか。今回答いただいたのは、ご家族じゃないですか、4時以降になりますとタクシーで帰るとか、普通のバスで帰るとかだからデマンドで帰ると料金がかかるということでいいんですかね。4時過ぎちゃって帰れない人は、普通のタクシーで帰っているとか。

事務局風戸：アンケート上は、帰りはどうしているかというと、デマンドが使えないの帰りはご家族の送迎がメインかと思われます。事業者さんとの話でもあるんですが、やはり長南中央医院の開業時間をデマンドでカバーしきれていない部分がありますので、行きはデマンドを使って帰りは、デマンド以外の交通モードを使っているという形です。

森川委員：帰りはタクシー使わないですね。

麻生会長：帰りは巡回バスや、路線バスを使って帰る方、少数ですがいらっしゃいます。鈴木委員さん、お客様のご意見等で気になる点がございますか。

鈴木委員：今の4時以降の話で通院されている方というのは必ず通院すると思います。その中で、余分に通院される方というのはいないと思います。帰りもお願いしますという予約は受けるんですが、4時過ぎたらタクシー料金になりますよという事も断わらないと、こんなはずじゃなかったトラブルが起きているのは事実です。午前中に回しているお客様が多いと思います。午前中になりますと病院も混雑しております、我々も午前が忙しくて午後がゼロという日もあります。デマンドが使えないがために、1時受付の3時診療が1時間しかありませんから、帰りはタクシーかご家族が仕事が終わるまで、病院で待ってもらう状況がでていると思います。

利便性という事を考えれば、やはり延長する事が大事ですし、そんなに経費が増えるとかマスは決まっていると思いますので、そのなかで延長してもらえば円滑な交通ができるんじゃなかなと予測します。

麻生会長：貴重なご意見ありがとうございました。何か他に意見ございますか。

麻生会長：事務局からも、説明がありましたが、このような考え方で来月末協議する計画で承認いただければと思います。

議題（2）巡回バスの運行形態（経路・時間・停留所・運賃）の見直しについて

麻生会長：議題2の巡回バスの運行形態の見直しについて事務局より説明をお願いします。

事務局風戸：資料2を用いて、巡回バスの見直しについてのスケジュールを説明。

麻生会長：事務局の説明が終わりました。今日のところは、9月末までに協議会でまとめあげるスケジュールをお示しさせていただきました。何かご意見、ご質問等ありましたらよろしくお願いします。

齊藤委員：私、長南町の岩川なんですけど今日もバスを見ていると空気だけ乗っていたという状況です。1日当たりのデータ等あるんですか。

事務局風戸：そういうデータは持っております。巡回バスについて毎月、事業者さんから実績を頂いており年間の利用者、コース別実績を捕捉できるような形となっております。直近の頂いたデータですと平成29年4月の実績です。岩川の区長会長さんから、そのような話を頂きましたが、岩川は、豊栄・坂本地区コースが運行しており4月の実績ですと14名しか利用者がいない状況です。ですので、需要があるところにコースを見直す形で今年度進めていきたいところです。

廣田委員：長生土木事務所です。先ほど、道路管理者の協議が必要になるとの事でしたが、人に限りがあり担当も分かれていますので、だいたいの案が見えてきましたら出来る限り土木事務所のご相談いただければと思います。

事務局風戸：ありがとうございます。協議会の前には必ずご相談させていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

河野委員：茂原市ですが、今、茂原市の茂バスというんですけど、3年間の実証運行が終わり運行計画の見直しをしておりまして、明日、交通会議して6月に見直しをしたいと思っております。10月から運行という話をしてますので、出来れば長南町は上永吉を交通結節点としていれるので、出来れば早めに協議をしたいという要望です。

田中課長：茂原市の河野次長さんからお話をあったとおり、去年から公共交通網形成計画を策定するにあたっては、後半、国土交通省の指導を仰ぎながら前回、地域公共交通網形成計画を策定したところなんですが、その話を進めていくなかで、行政区域を跨いで茂原市さんと接続したいというような協議を重ねてまいりました。茂原市さんのスケジュールと長南町のスケジュール等ありますので最短の方に併せる形で当庁といたしましては、協議したいと思いますのでよろしくお願ひします。

森川委員：変わるところは、東と坂本・豊栄地区コースで、要するに委員さんに乗ってもらったりして確かめることはするのかな。私、藏持は3回ぐらい乗った事はあるんですが実際の運行に対する確かめは、どうやってするつもりですか。

田中課長：森川委員さんからお話をましたが、議会等でも要望があった事は認識しております。委員さん全部がこういった形で一斉に乗車するというのは、難しい点がございますが、町事務局サイドでは、来年1月4日からの実証実験、これを逆算いたしますと事業の標準事務処理期間三ヶ月、第4回の協議会では運行経路等が確定とう形で時間的にはタイトですが、約20名の委員さんが日程を調整するというのは難しいかもしれません、出来るだけ調整を図り、それに沿うような形にしていければという感じを持っておりますのでご理解をよろしくお願ひします。

麻生会長：他に、ご意見等ござりますか。よろしいでしょうか。

それでは（3）のその他ですが事務局なにかありますか。

議題（3）その他

三十尾補佐：【連絡事項】

- ・次回の会議は6月28日13時半から第一会議室
- ・報酬については後日振り込み

麻生会長：それでは、本日予定された議題については、終了しました。

これで、議長の任を解かせていただきます。

皆様のご協力で、スムーズな議事の進行ができましたことを感謝いたします。
ありがとうございました。

三十尾補佐：委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

以上をもちまして閉会とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

閉会 (14:25)